2022年度活動概要　　教材開発研究会

教材開発研究会では「教材開発のための理論的基盤の構築」と「大学生の需要に応えられ、さらに時代の要請に沿った英語教育素材についての検討・設計・開発」を二本柱のテーマとして活動してきました。理論的基盤の構築のために、2022 年度も会員やゲストスピーカーを招待してのオンライン講演会を行いました。田口達也先生には「経験サンプリング法による大学生の授業外における英語使用と英語学習の必要性を探る」という演題で動機付けの観点から授業外の英語学習に関する本格的なご研究を発表戴き、田淵龍二先生には「嫌いの英語は dislike って本当？ --- 探求的授業のすすめ」という演題で先生が開発されましたオンライン教材をご紹介戴きました。講演者の先生方のお蔭で英語教育についての洞察や教材の多様性や可能性についての知見を得られ、有意義な情報を共有させて戴きました。このようなオンライン講演会では、支部広報、本部のご協力により全国の JACET 会員に講演会案内を配信でき、地域の枠を超えた参加者にご参集戴けますことから、今後も続けていく所存です。さらに、英語教育素材についての検討・設計・開発の活動に関して、大学生向けプレゼンテーション教材の開発にも取り組んでいます。オンラインツールなど技術革新のためにプレゼンテーション教育を取り巻く環境も年々変化を遂げていますが、本研究会では大学生の学習効果が上がるための教材とは何かという観点から設計・開発することが重要と考えています。このため、2022 年からの例会ではオンライン会議やメールを通じて執筆者同士の綿密な検討が中心となっています。成果が上がるまでは地道な作業ですが、その経過自体も重要な活動と捉えていますので、今後もオンラインによる例会により、研究会会員同士の活発な交流を行い、有意義な意見・情報交換により研究会活動をさらに活性化していく所存です。